

文章入力スピードアップを目指そう！

このサイトの読者であれば、パソコンでメールも使っているし、Word や Excel も使っているので、日本語入力は問題ないよ、という方がほとんどですよ。

でも、ちょっと待ってください。日本語入力/英字入力をいちいち日本語入力ソフト (MS-IME など) のツールバーにマウスを持って行ってから、切り替えていませんか？あるいは全角/半角の切り替えや、ひらがな/カタカナの切り替えを、同じようにマウスを動かしてから切り替えていませんか？

実は日本語入力の状態でも、ファンクションキーの「F6」～「F10」を使うことで、いちいちマウスを動かすことなく、簡単に文字種別を変えることができます。

ご存知でない方は以下を参照しながら試してみてください。文章作成のスピードがきっとあがりますよ。

●事前準備

まずは、日本語入力をする画面を開いておいてください。Word でも e-mail の新しいメールでもメモ帳でも、何でも結構です。

(1)「ローマ字入力」と「かな入力」

パソコンのキーボードでの入力には「ローマ字入力」と「かな入力」の2つの方式があることはご存知ですね。標準は「ローマ字入力」ですが、それぞれの方式には長所・短所がありますので、ご自身の得意な方を選びましょう。

日本語入力モードにおいて、2つの方式を切り替える方法はいくつかありますが、簡単なのは、キーボードを使って切り替える方法です。



- 「Alt」キー(いずれかの黄丸の場所)を押しながら「カタカナ・ひらがな・ローマ字」(赤丸の場所)キーを押す

この操作を行うごとに、「ローマ字入力」「かな入力」が切り切り替わります。

(2) 和英混じりの文章入力

「ローマ字入力」「かな入力」のどちらの方式でも結構ですので、日本語のひらがな入力の状態にして「あいしてる」(例です。何でもかまいません。)と入力してから、以下をお読みください。

(注) Enter キーを押してからではファンクションキーは働きません。また、Windows を切り替えると Enter キーが入力された状態になってしまいますので、ご注意ください。



●「F6」キー：『ひらがな』

「F6」キーを1回押してみます。ひらがなのままですね。もう一度押してください。先頭の文字がカタカナになりました。更に押すと2番目、3番目と次々にカタカナになり、また全部ひらがなに戻るといいます。「F6」キーは『ひらがな』に変換するものです。

今、ひらがな入力の状況ですので余り意味がないように見えますが、漢字変換が違ったなと思った時や、英字入力などを行っている時点でもこの機能は働きます。ただし、直接入力(日本語入力モードでない状態)の時はこの機能は働きません。

「F6」キー：『ひらがな』

あいしてる

↓

アいしてる

アイしてる

アイシてる

アイシてる

あいしてる

●「F7」キー:『カタカナ』

「F7」キーを1回押してみます。全角のカタカナになりましたね。もう一度押してください。末尾の文字がひらがなになりました。更に押すと後ろから2番目、3番目と次々にひらがなになり、また全部カタカナに戻ると思います。

「F7」キーは『カタカナ』に変換するものです。

「F7」キー:『カタカナ』

アイシテル

↓

アイシテル

アイシてる

アイしてる

あいしてる

アイシテル

●「F8」キー:『半角』

全部が全角カタカナになっている状態で「F8」キーを1回押してみます。半角カタカナになりましたね。全部がひらがなや、ひらがなとカタカナが混在している状態でも「F8」キーを1回押すと全部の文字が半角カタカナになります。「F8」を続けて押すと末尾の文字からひらがなになって一周するのは「F7」と同様です。

「F8」キーは元がひらがな、カタカナであれば『半角カタカナ』に変換するものです。元が英数字であれば『半角英数字』に変換します。

「F8」キー:『半角』

アイシテル

↓

アイシテル

あいしてる

↓

アイシテル

●「F9」キー:『全角英数字』

全部がひらがなの状態で「F9」キーを押してみてください。全角小文字の英字となりました。もう一度「F9」キーを押します。すると全部が全角大文字の英字となりました。ちなみに「あいしてる」の時に「F9」キーを押すと、ローマ字入力の際は「aishiteru(またはaisiteru)」、かな入力の際は「3edw. 」になっているはずです。

さらにもう一度「F9」キーを押すと、先頭の一文字だけが全角大文字で後は小文字の全角英字となり、もう一度押すと元に戻りますね。

「F9」キーは『全角英数字』に変換するものです。

「F9」キー:『全角英数字』

あいしてる

↓

aishiteru (aisiteru)

AISHITERU (AISITERU)

Aishiteru (Aisiteru)

aishiteru (aisiteru)

あいしてる (かな入力時)

↓

3edw.

3EDW.

3Edw.

3edw.

●「F10」キー:『半角英数字』

全部がひらがなになっている状態で「F10」キーを1回押してみます。半角小文字の英字となりました。もう一度「F10」キーを押します。すると全部が半角大文字の英字となりました。さらにもう一度押すと、先頭の一文字だけが全角大文字で後は小文字の半角英字となり、もう一度押すと元に戻りますね。

「F10」キーは『半角英数字』に変換するものです。

「F10」キー:『半角英数字』

あいしてる

↓

aishiteru (aisiteru)

AISHITERU (AISITERU)

Aishiteru (Aisiteru)

aishiteru (aisiteru)

もう一度「あいしてる」と入力した状態から、「F6」～「F10」のキーをいろいろ押してみよう。

全角英字の状態でも「F8」キーを押しても「F10」キーを押しても半角英字になりましたね。

数字は「F6」or「F7」or「F9」で全角、「F8」or「F10」で半角となります。普通数字は「英字」と同格ですので「F9」「F10」で全角/半角を切り替えると覚えましょう。記号文字も同じです。

ファンクションキーの「F6」～「F9」でかな・英字が切り替わることを知っていれば、Excel でセル毎に文字入力と数字入力を変える時でも、いちいちマウスを動かして切り替える必要はありません。もちろん数字だけを続けて入力していく場合には日本語入力モードにしない方が簡便ですが・・・

(注)メーカーや日本語入力ソフトが異なる場合には、ファンクションキーの設定が一部異なる場合があります。